

電子学園、墨田区および株式会社INSとeスポーツを活用した 包括連携協定を締結

—両国国技館で連携協定を締結し、「NHK首都圏ニュース845」でも紹介—

情報経営イノベーション専門職大学(以下 iU)を運営する学校法人電子学園(東京都新宿区、理事長:多 忠貴)は、2026 年 7 月 9 日(木)に両国国技館にて、墨田区(区長:山本 亨)およびプロ e スポーツクラブ INSOMNIA を運営する株式会社 INS(以下 INS:東京都墨田区、代表取締役社長:本橋壮太)と、e スポーツを活用した地域活性化および次世代人材育成を目的とする包括連携協定を締結しました。

本協定により、iU が持つ教育・研究機能、墨田区が推進する地域創生施策、INSOMNIA が有する e スポーツ領域の実践知を掛け合わせ、e スポーツを通じた新たな学びの創出、地域コミュニティの活性化、産業振興に取り組めます。

iU は今後、墨田区に根ざす大学として、e スポーツを単なる競技やエンターテインメントに留めず、教育、地域交流、産業創出をつなぐ新たな社会インフラとして位置づけ、その可能性を広げてまいります。



■「NHK 首都圏ニュース 845」で放映

両国国技館での連携協定締結の様子は、「NHK 首都圏ニュース 845」など各種メディアで報道されました。



iU では、ICT・ビジネス・グローバルを柱とする実践型教育の一環として、e スポーツを重要なテーマの一つに位置づけ、教育的価値の創出に取り組んできました。

こうした背景のもと、区としても e スポーツを積極的に区政に活用し、若者の区内流入を図るとともに、高齢者の健康づくりや産業分野での連携等を図るため、INSOMNIA を墨田区のホームタウン e スポーツチームとして承認するとともに、“全国初”となる、区・電子学園・インソムニアの三者による公民学連携協定を締結し、「eスポーツで人がつながるまちすみだ」を目指して、一層の推進体制の確保を図ります。

■今後の予定

- (1) 高齢者向け e スポーツ全国大会への出場
- (2) e スポーツを通じた異業種交流会の実施・地域リーグの創設
- (3) 区内の公共・民間施設におけるeスポーツパブリックビューイングの実施
- (4) 区内ものづくり事業者とのeスポーツ関連製品の開発
- (5) INSOMNIAオフィシャルグッズ等のふるさと納税返礼品としての活用
- (6) 高校・大学等と連携した若者の新たな居場所づくり



<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間の臨地実務実習も経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■学長

中村 伊知哉（なかむら いちや）

京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる―アフターコロナはネコの時代―』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川I EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

■所在地

- ・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13



■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■ 学びの特色

「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

①アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける
プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

②組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習
さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp